



大田原図書館からの お知らせ



大田原図書館 ☎0287-23-4560 通年 9:00～19:00
黒羽図書館 ☎0287-59-0855 平日 9:30～18:30 (土・日・祝) 17:30 まで
湯津上図書室 ☎0287-98-7037 通年 9:00～17:00

絵本や紙しばいの読み聞かせ	名称	場所	日時
	ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	10/6(日)・10/20(日) 11/3(日) 祝 14:00～
	こどものつどい 出演：ガールスカウト		10/13(日)・11/10(日) 14:00～
	にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	10/22(火)・11/26(火) 10:45～
	おひさま ぼかぼかの会	しんとみ子育て 支援センター	10/11(金)・11/8(金) 11:00～
	コアラ おはなし会	黒羽図書館 2 階 視聴覚室	10/13(日)・11/10(日) 11:00～



休館日のお知らせ ※生活カレンダーにも掲載

【大田原図書館・湯津上図書館】

10/7(月)・10/18(金)・10/21(月)・11/5(火)

【黒羽図書館】

10/15(火)・10/18(金)・10/28(月)・11/11(月)

蔵書点検に伴う臨時休館のお知らせ

【大田原図書館・湯津上図書館】

11月5日(火)～7日(木)

【黒羽図書館】

11月11日(月)～14日(木)

※11月15日(金)は通常の休館日です。

イベント情報

図書館を使った調べる学習コンクール開催中

●期間 10月6日(日)まで

※詳しい募集要項は、大田原図書館までお問い合わせください。

黒羽図書館人形劇のお知らせ

●日時 10月19日(土) 14:00～15:00

●場所 黒羽図書館2階 視聴覚室

●主演 人形劇団くぐつ

●演目 人形芝居「ねずみのすもう」

●対象者 幼児・児童・一般

●費用 無料

●申込方法 申し込み不要

ブックリサイクルフェアのお知らせ

●日時 10月26日(土) 10:00～15:00

●場所 トコトコ大田原2階 光庭(雨天時は3階 会議室)

●持ち物 図書持ち帰り用の袋

令和6年度図書館講演会「新聞でタイムスリップ」

●日時 11月23日(土・祝) 13:30～15:00(開場13:00)

●場所 トコトコ大田原3階 視聴覚室

●定員 10名(先着順)

●費用 無料

●申込方法 10月26日(土)～11月14日(木)に大田原図書館カウンターまたは電話で申し込み
※黒羽図書館・湯津上図書室では受付しません。



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



☎0287-24-0880

チケット発売情報

昭和歌謡コンサート

●日時 12月20日(金) 14:00開演

●会場 小ホール

●チケット 全席指定

▶前売り 2,500 円

(友の会 2,300 円)

▶当日 3,000 円

※小学生以上の入場となります。

●友の会優先電話予約

10月24日(木)から

●一般発売

10月26日(土)から



パイプオルガン&白鷗大学ハンドベルクワイア クリスマスコンサートVol.11

●日時 12月21日(土) 15:00開演 ●会場 大ホール

●チケット

▶全席自由 1,200円

(友の会 1,100円)

▶小・中学生 500円

※小学生以上の入場となります。

●友の会優先電話予約

10月31日(木)から

●一般発売

11月2日(土)から



ジャン＝フィリップ・メルカルト オルガンレクチャー・コンサート ～パイプオルガンの秘密を探る～

●日時 令和7年1月18日(土) 15:00開演

●会場 大ホール

●チケット

▶全席自由 1,000円(友の会 900円)

▶小・中学生 無料(要入場券)

※小学生以上の入場となります。

●友の会優先電話予約

10月24日(木)から

●一般発売

10月26日(土)から



@BONSense千本義信

音楽の絵本 with パイプオルガン

●日時 令和7年2月15日(土) 10:30開演 ●会場 大ホール

●チケット

▶全席指定 1,000円(友の会 900円)

▶4歳～小学生 500円

※0歳から入場可、3歳まで膝上鑑賞無料(大人1人につき1名まで)ただし座席が必要な場合、要チケット

●友の会優先電話予約 11月7日(木)から

●一般発売 11月9日(土)から



自然観察館だより

TEL 0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…9:30～16:30（入館は16:00まで）

■秋の企画展「輝く昆虫展」ただいま好評開催中！

9月14日より秋の企画展「輝く昆虫展」を開催しています。昆虫の中には、ニジイロクワガタやモルフォチョウなど、まるで金属や宝石のように輝きをまとったものがあります。今回の企画展では、そんな世界の輝く昆虫を集めて展示しました。ぜひ、お立ち寄りください。お待ちしております。

●期間 9月14日④～12月8日⑥

■昆虫たちと出会う自然観察館

自然観察館には、季節に応じてさまざまな昆虫たちが訪れます。今年の夏もチョウやナナフシなどが職員の出勤を入り口で待っていてくれました。秋はどんな昆虫が迎えしてくれるか、今から楽しみです。



カマキリ



ツマグロヒョウモン



カラスアゲハ



ナナフシ



■第5回自然観察会開催報告



8月11日、第5回自然観察会を行いました。今回は大田原市芸術文化研究所・日原所長他2名の方を講師にお招きして、自然の木や枝などを組み合わせて、カブトムシをはじめとした生き物作りに挑戦しました。参加者の皆さまは事前に用意された材料を前に、創造力を広げながら取り組んでいき、最後は全員、思いの詰まったステキな作品に仕上がっていました。

■「世界のカブト・クワガタ展」終了

夏の企画展「世界のカブト・クワガタ展」は、9月8日をもって大盛況のうちに終了となりました。ご来場ありがとうございました。なお、企画展終了後も、カブト・クワガタの生体は引き続き展示しています。



■振替休館日

10月15日④（10月14日⑤は開館）

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287-28-3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…13:30～21:00（入館は20:30まで）

★星空情報★

■金星が見頃を迎えます

「明けの明星」や「宵の明星」と呼ばれている金星が、夕方、目立つようになってきました。日の入り後30分、西南西の空約10度、かなり低い位置で、マイナス4等級と明るく輝いています。今月の6日には、金星のすぐ東側に三日月も並んで見えるようになります。

この頃の金星を望遠鏡で見ると、写真のように右側が膨らんで見えます。金星の右側少し手前から太陽の光を受けているので、その部分が明るく光って見えています。

金星はこれから徐々に高度を上げていき、宵の明星として一層目立つようになっていきます。

金星は大きさや質量、内部構造も地球とほぼ同じなので、兄弟星と呼ばれています。しかし、濃い硫酸の厚い雲で覆われているため、地表を見ることはできません。さらに表面の温度が常に470℃にも達するため、残念ながら私たちが住むことができない、とても過酷な環境です。

天文館では日中の観望で金星を見ることができます。



金星（天文館）

★主なイベント（11月）★

①写真撮影会（ペルセウス座・カシオペア座）

●日時 11月2日④ 19:10～21:00

●内容 お手持ちのデジタルカメラでペルセウス座やカシオペア座を撮影します。初心者の方大歓迎です。

②街角観望会（水遊園）

●日時 11月9日④ 13:30～16:00

●場所 ながわ水遊園

●内容 太陽の表面や昼間の月を観望します。どなたでも観望できます。

③月撮影会

●日時 11月10日⑥ 17:10～18:00

●内容 お手持ちのホームビデオカメラや一眼カメラで月齢9の月を撮影します。

④木星・土星を見よう

●日時 11月22日⑤～24日⑥、11月26日④～30日⑤

12月3日④～5日⑤ 19:10～21:00

●内容 縞模様やガリレオ衛星と呼ばれる4つの衛星でよく知られる木星や、大きな環が魅力の土星などを観望します。

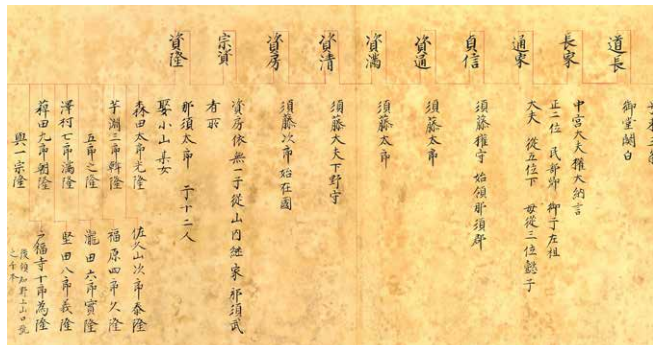


木星（天文館）

詳細は天文館HPをご覧ください

「光る君」の子孫＝那須与一？

今年のNHK大河ドラマは、平安時代中期を舞台とする「光る君へ」です。「光る君」とは『源氏物語』の主人公の光源氏を指しますが、そのモデルとなったのは藤原道長だといわれています。道長は、平安時代中期の



那須家の系図(道長～資隆) (那須家所蔵/当館寄託)

公家で、摂政・関白として権勢をふるいました。

さて、那須家に伝来している系図をみると、那須家の先祖は道長であったと書いてあります。系図によると、道長のひ孫に藤原貞信という人物がいました。貞信は、八溝山の賊(岩嶽丸)を退治した褒美として那須に領地を賜り、「須藤」と名乗りました。この貞信から6代後の当主(資隆)が「須藤」を「那須」に改め、その子が与一だといえます。つまり、与一から10代遡ると道長にたどり着く、というわけです。那須家の系図の信憑性については検討する必要がありますが、もしかすると、与一は「光る君」の子孫…なのかもしれません。

12月8日⑥まで、那須与一伝承館にて市制施行70周年記念展「おおたわらの歴史ー原始から未来へー」を開催しています。ぜひご来館ください。

黒羽芭蕉の館だより 第101回

岡の台瀬戸焼

今回は、岡の台瀬戸焼について紹介します。黒羽藩では、江戸時代後期の文化年間(1804～18)頃、現大田原市前田と黒羽田町の地境の岡の台(元大田原市立黒羽中学校の近傍)でやきものが作られていました。

黒羽藩11代藩主大関増業が編さんした『創垂可継』に含まれている『租入会計録』という書物にも、「岡の台瀬戸焼」の名が見えております。江戸時代の下野国内の窯の中では、開窯年代が最も古いもので、藩主大関氏の御用窯であったと考えられています。登り窯は愛宕山の山麓の傾斜地(約10度)に設けられていました。

当館には、窯跡から表面採取された陶片などをもとにして、故広瀬久之進氏(やきもの研究家)が収集した伝世品などが収蔵されており、一部(6点)は「青山文庫

展示室」の一角に展示されています。

写真はその一つで、「灰釉すり鉢」です。寸法は、口径44cm、高さ18cmです。すり鉢は、調理器具(やきもの)の一つで、内壁



に放射状の細かい縦の溝が施された鉢のことです。棒状のすりこぎで雑穀などをこすりつけるように回しながら、すりつぶすのに使います。

本資料は上記展示室で展示中です。

子ども未来館のお知らせ

わくわくらんど遊び方

⑤(土)⑥おおよび長期休暇期間		平日	
4クール制		2クール制	
1クール	9:00～10:30	午前の部	9:00～12:30
2クール	11:00～12:30		
3クール	13:00～14:30	午後の部	13:00～16:30
4クール	15:00～16:30		

※整理券(各クール150名)は当日8:50から配布します。

※10月12日⑤～16日⑥は、小学校秋休みのため連日4クール制です。

●休館日 10月7日⑥、11月5日④、12月2日⑥

※最新の開館情報はトコトコ大田原HPをご覧ください。



子ども未来館11周年感謝祭

●期日 10月25日⑤～26日⑥

※イベント挑戦券は⑤各クール30枚、⑥各クール50枚です。

それ、なあに？子どもたちの創造作品
キッズタウンのブロックも、マグネットおもちゃも大変身？恐竜かな？



イベント報告(こどもオリンピック)7月27日・28日
未来館9種目に挑戦！金メダルをゲット！

